

令和6年度
事業報告書

自 令和6年4月1日
至 令和7年3月31日

社会福祉法人 美光瑞園会

令和6年度事業報告書

I 法人運営

1. 令和6年度総括

はじめに、令和6年度の事業計画による基本方針に基づき、無事に障害福祉サービス事業を行うことができた。

改正社会福祉法の施行以来、令和6年度も継続して重点項目に掲げていたガバナンスの強化、運営の透明性の確保、財務規律の強化、地域における公益的な取り組み等々についても、社会福祉法人としての公益性と非営利性に準拠した運営の方向性を堅持しつつ、諸課題に対し着実に取り組みが進められたものと評価される。また、感染症や非常災害に伴う業務継続計画【BCP】の見直しを行った。

一方では、キャリアパス要件の明示及び適正な人事評価の実施等、人材の確保と定着・育成に向けたWebを活用した取り組み、施設建物の老朽化への建て直しによる対応等、引き続き次年度への運営課題とされる事柄も少なくないが、今後共さらなる努力を続け、堅実で安定的な事業運営に向けて前進することが望まれる。

2. 理事会開催状況

開催日	審議内容	結果
令和6年6月22日	第1号議案 令和5年度現況報告書と事業報告書	可決
	第2号議案 令和5年度計算書類と財産目録	可決
	第3号議案 令和5年度決算監事報告について	可決
	第4号議案 社会福祉充実計画について	可決
	第5号議案 諸規定変更について	可決
	第6号議案 入居棟新築工事に伴う建築・電気設備インフラ工事に係る入札結果について	可決
	第7号議案 今後の入札について	可決
	第8号議案 評議員会の日時について	可決
	第9号議案 その他	

令和6年8月3日	第1号議案 令和6年度経営状況について 第2号議案 作業棟改築工事の入札について 第3号議案 諸規定変更について 第4号議案 評議員の日時について 第5号議案 その他	可決 可決 可決 可決 可決
令和7年2月15日	第1号議案 令和6年度 拠点区分別補正予算について 第2号議案 令和6年度 経営状況について 第3号議案 利用者棟新築に伴う入札業者の選定について 第4号議案 評議員会の日時について 第5号議案 その他について	可決 可決 可決 可決 可決
令和7年3月15日	第1号議案 新理事就任について 第2号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第3号議案 令和7年度事業計画について 第4号議案 令和7年度資金収支について 第5号議案 諸規定変更について 第6号議案 評議員会の日時について 第7号議案 その他について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決

3. 評議員会開催状況

開 催 日	審 議 内 容	結果
令和6年6月22日	第1号議案 令和5年度現況報告書と事業報告書 第2号議案 令和5年度計算書類と財産目録 第3号議案 令和5年度決算監事報告について 第4号議案 社会福祉充実計画について 第5号議案 諸規定変更について 第6号議案 入居棟新築工事に係る入札結果について 第7号議案 今後の入札について	可決 可決 可決 可決 可決 可決 可決
令和6年8月17日	第1号議案 令和6年度 経営状況について 第2号議案 作業棟入札工事の入札について 第3号議案 諸規定変更について	可決 可決 可決

令和7年2月22日	第1号議案 令和6年度 拠点区分別補正予算について 第2号議案 令和6年度 経営状況について 第3号議案 利用者棟新築に伴う入札業者の選任について 第4号議案 理事の選任について	可決 可決 可決 可決
令和7年3月22日	第1号議案 評議員選任・解任委員の選任について 第2号議案 令和7年度事業計画について 第3号議案 令和7年度資金収支について 第4号議案 諸規定変更について	可決 可決 可決 可決

4. 内部監査結果

令和6年5月21日、法人監事による令和5年度決算関係諸表の監査を実施。

5. 人事管理

人事管理については、事業種全体では年度内において採用者数 16 人、退職者数 7 人であった。

事業別では、結果としては指定基準に定められる必要な職種の配置人員数を確保することができたが、女性職員の産休・育休による休職及び一身上の理由による退職者も複数名いたので、常勤換算上の職員数確保のため継続的な採用活動を実施した。

従業職員の人事処遇については、配置転換希望者への配慮や産休・育休取得及び時短労働の促進等、労働法令を遵守し従業環境の整備・向上を行った。

また、感染症予防や業務の効率化、時間の有効活用、資源の最適化等の観点から、研修は一部オンラインを使用し、職務スキル向上が出来るよう努めた。

6. 事業別職員配置状況（令和7年4月1日現在）

	常 勤		非常勤		計
	男	女	男	女	
障害者支援施設天心園	48	38	11	10	107
グループホーム天心園	2	3	1	14	20
就労支援センター天心園	7	4	1	6	18
計	57	45	13	30	145

II 障害者支援施設天心園

障害者支援施設天心園では、施設入所支援、生活介護、短期入所の指定障害福祉サービスを一体的に実施した。

利用率（稼働率）では、施設入所支援で前年度を下回る結果となった。理由としては、前年度ではコロナ禍により外出外泊が困難な状況であったが令和6年度では帰省等、外出外泊が増えたことによるものである。

それに伴い、3つの単位を設ける生活介護でも、生活介護1・2・3各々定員に対して前年度を下回る結果となった。

1. 利用状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

サービスの種類	定員	開所日数	延べ利用者数	平均利用者数
施設入所支援	150	365	49,993	132.0
短期入所	4	365	257	
生活介護1	40	288	10,017	34.8
生活介護2	40	288	9,199	32.0
生活介護3	50	288	10,484	36.4

2. 利用者の入退所の状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

入所者 2人

退所者 7人（内、病死による退所者3人）

3. 安全衛生に関する取り組み状況

安全で快適な職場づくりを目的とし、5S活動の推進、ストレスチェックの実施、職場改善アンケートの実施等、年間を通じた安全衛生活動への取り組みを続けた結果、大きな労働災害等の発生もなく無事に経過した。

ストレスチェックの本格実施を行い、メンタルヘルスケアを重点的に行うなど、取り組みの改善を行った。また、職場内でのムダ、ムラ、ムリを無くして行くための活動などを行った。

各種ハラスメントの防止対策として、知識の向上に努め職員全体への周知及び情報提供を行い、継続して相談窓口を設置した。

4. 防災対策に関する取り組み状況

事業継続計画【BCP】の策定を行い、火災・台風等の災害の発生に備えた防災設備の保全及び安全環境の整備に努めると共に各種の防災訓練を実施した。また、それに伴い、見直し等も行った。

Ⅲ 就労支援センター天心園

就労支援センター天心園では、造園（造園・菜園・公園ごみ回収）、自転車リサイクル班、パン製造販売班の3つの作業を中心に、利用者へのサービスを実施した。

利用者数においては前年度より数名増えているが、利用率や延べ利用者数は減少している。理由としては、病気や精神的に不安定な状態が続き、月の利用日数に繋がらない方が増えたことによるものである。

利用者工賃支給は、前年度と比べ減少した。造園、パン製造販売共に売り上げの減少及び、パソコンの入替など経費の増加によるもの。

体験や実習受け入れに関しては、新型コロナウイルス感染の緩和もあり、28名の受け入れを行った。

1. 利用者の入退所の状況（令和6年4月1日～令和7年3月31日）

新規利用者 4人（在宅3人、GH1人）

退所利用者 2人（在宅1人、GH1人）

退所の理由としては、障害状況により働くことが難しく数か月間利用がなかった。

2. サービス利用状況

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
就労継続支援B型	定員40人	定員40人	定員40人	定員40人
延べ利用日数	7,666人	7,560人	6,977人	6,834人
開所日数	293日	294日	320日	314日
平均利用者数	26.1人	25.7人	21.9人	21.8人

3. 利用者居住状況（令和6年3月31日調べ）

	居住地別人数
施設入所	4人
グループホーム	17人
在宅	11人

4. 体験や実習生の受け入れ

	人数	学校名
現場実習	20 名	小郡特別支援学校、太宰府特別支援学校、若久特別支援学校、中原特別支援学校
職場体験	8 名	大原中学校、小郡中学校、基山中学校、平野中学校、基山小学校、春日東中学校

5. 防災対策に関する取り組み状況

障害者支援施設天心園と連携を図り、避難訓練等の必要な防災訓練を年間計画に基づき実施した。

6. 利用者工賃支給状況

	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度
県平均工賃	14,691	15,607	21,401	
就労支援センター天心園 利用者平均工賃	8,447	13,415	49,950	33,370

IV グループホーム天心園

グループホーム天心園では、小郡ホーム、横隈ホーム、祇園ホーム、原田ホーム、基山ホームの5つの共同生活住居で利用者サービスを実施した。

利用率では前年度を下回る結果となった。背景としては、ホーム内でのトラブルを頻繁に起こす。自立度の高いグループホームを希望し、就業先の近くのグループホームに移動した等の理由で、計2名退所となっている。新規利用希望者の受け入れが1名に留まった。

また、65歳以上の利用者は原則として介護サービス優先とされてしまうので、さらに利用者が減る可能性がある。(現在65歳以上は3名)

各関係機関との連携では、日中サービス事業所との連携をはじめ、医療機関や相談支援事業所との連携も密にとっている。当法人の日中サービス(就労継続支援B型)以外のA型事業所や就労移行支援事業所、一般企業で働く利用者也継続して在籍している。

今後も引き続き利用者サービスの充実、新規利用者の受入れ確保及び利用定着の促進を図りたい。

1. サービス利用状況

		令和5年度	令和6年度
共同生活援助		定員 37 名	定員 37 名
	延べ利用者数	9637 人	9106 人
	開所(算定)日数	366 日	365 日
	利用率	71.2%	67.4%
	平均利用者数	26.3 人	25 人

2. 利用者の日中活動の状況(日中活動サービスの利用状況)

	利用者別人数(重複有)
一般就労	4 人
就労継続支援A型事業所	2 人
就労継続支援B型事業所	19 人
就労移行支援事業所	1 人
デイケア(精神科)	1 人